

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330321066	乳児保育Ⅱ InfantCareⅡ	福井 千夏			1	選択	2前期

科目の概要

DP2.3に記載されている保育及び教育現場での課題に対する見識を深め専門的な知識と技術を身につけ社会に貢献することができる保育士の育成を目指す科目である。保育所において「乳児保育」の必要性や重要性が高い今日、それにともなった保育の質の向上が求められていることを知り、乳児保育の制度や基礎をとおして必要性、重要性を理解する。また保育士の専門性が求められていることを知り、乳児期の心身の発達をとおして乳幼児保育の倫理性を学び、人々の子育ての面からの支援をするために必要な知識を得る。
★保育園、幼稚園での保育者としての実績経験があり、保育者としての専門的知識や技術を活かした演習を通して理解につなげていく。

学修内容	到達目標
① 3歳未満児の発育・発達の過程や特性を踏まえた援助や関わりの基本的な考え方について理解する。 ② 養護及び養育の一体性を踏まえ、3歳未満児の子どもの生活や遊びと保育の方法及び環境について具体的に理解し、応用できる。 ③ 乳児保育における配慮の実際について知り、具体的に説明できるようになることを目的とする。 ④ 上記1～3を踏まえ、乳児保育における計画の作成について学び、具体的に評価する。 ⑤ 乳児保育における職場と地域、国際社会のつながりを理解し、課題を解決する。	① 3歳未満児の発育・発達の過程や特性を踏まえた援助や関わりの基本的な考え方について理解し、説明することができる。 ② 養護及び教育の一体性を踏まえ、3歳未満児の子どもの生活や遊びと保育の方法及び環境について演習や事例を通して習得し、工夫することができる。 ③ 乳児保育における配慮の実際についてグループで話し合い、支援につながる具体的な方法を示すことができる。 ④ 3歳未満児の発達を踏まえて、生活、遊び、環境、季節等に配慮して指導計画や記録を作成し、その内容について説明することができる。 ⑤ 乳児保育における職場と地域、国際社会のつながりを理解し、問題解決に努力し貢献できるようになる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	自分の役割を明確にして課題に取り組み、新しく知ることに対して積極的学ぼうとすることができる。
	働きかけ力	自分の意見の異なる他者に対しても、積極的に語りかけ、対話をしていく努力をすることができる。
	実行力	乳児保育の課題を追求しようとしたり、保育者に必要な専門性について考えることができるようにする
考え抜く力	課題発見力	乳児の一日の保育計画を作成し、計画の実現に必要な今後の課題を見出していくことができる。
	計画力	課題等に計画的に取り組み、提出期限を守ることができる。
	創造力	講義で学んだことを実践で活かすためにどのようにするとよいか、と考えることが出来る
チームで働く力	発信力	自分の考えや意見、提案を積極的に発言することができる
	傾聴力	グループのメンバーの意見を聞き、話しやすい環境を作ることができるようにする
	柔軟性	グループ討論等において、他者の言動を受けとめ、他者を援助していくことができる。
	情況把握力	グループ討論において、自分の役割を判断し、的確に表現することができる。
	規律性	グループワークをとおして、集団活動が円滑に進むように、ルールを守り積極的に参加する
	ストレスコントロール力	感情的に意見が対立した場合も、自分の感情を抑制し、冷静になる方法をもって、討議することができる。

テキスト及び参考文献

テキスト：「演習で学ぶ乳児保育」小山朝子 編集 わかば社
 参考文献：「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」
 適宜資料を配布

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連:保育の内容・方法に関する科目であり、すでに学んだ乳児保育1を経て「乳児保育2」でこどもの発達をより一層深く学ぶ・内容については保育内容5領域の授業や保育原理・保育者論・保育所保育指針のねらいを参考とする。
 資格との関連・保育士

学修上の助言	受講生とのルール
乳児に対する理解を深め、学んだことを講義ノートにまとめながら復習をする。 1年次に学んだ事を生かしながら、保育者としての専門性を人の成長を援助する仕事としての理解を深める。 グループワークに積極的に参加して、他者から出た意見や自分の意見をまとめ学びを深める。 課題提出方法についてはクラスルームを使用することもあるので授業内の指示に従うこと。	・無断欠席、無断遅刻はしない。欠席、遅刻の際は、授業開始前に連絡をすること。 ・積極的に授業に参加し、グループワークの際には円滑に行えるように努力する。 ・保育士の仕事は人の成長に大きく影響することを知り、自らが成長できるように課題を持って生活をする。 ・学内以外にも積極的に学んでいく姿勢を持つ。 ・携帯電話は必要とき以外は鞆にしまうようにする。 ・積極的なグループワーク、発表準備を行う

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	0	①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	小テスト	0	①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	レポート	30	①	✓		①手作りおもちゃ発表から学んだこと ②指導計画の作成から学んだこと
			②	✓		S:乳児保育の理論や知識・技術について理解しており保育現場での諸問題について具体的対応解決ができる。 A:乳児保育の理論や知識・技術について理解しており保育現場での課題への対応について述べるができる。
			③	✓		B:乳児保育の理論や知識・技術について理解しており保育現場での課題について述べるができる。 C:乳児保育の理論や知識・技術について理解している。
			④	✓		F:Cのレベルに達していない。
			⑤			知識の獲得(手作りおもちゃ、指導案の有用性):50% 知識の活用(乳児保育実践の展開を理解した指導案の立案):30% 課題解決(乳児の理解、実践例にみる援助の実際を知り諸問題の解決方法・対処法を発表する):20%
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)	60	①	✓	リーダーを中心とするグループワークでの自分の役割を意識し、社会人基礎力をいかに発揮するかを評価する。他者評価・自己評価により、教育方法(教育方法・実技・チームワーク等)について点数評価とともに良い点・工夫が必要とされる点について記述による評価を行う。		
		②	✓	知識の獲得(乳児期の指導計画の作成方法・内容):50%		
		③	✓	知識の活用(乳幼児期の心身の発達を身体および運動、認知、人間関係、言葉とコミュニケーション、自己意識から理解し模擬保育を実践できる):30%		
		④	✓	課題解決(乳児の理解、実践例にみる援助の実際を知り諸問題の解決方法・対処法を発表する):20%		
		⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	(主体性) テキスト以外の文献・実践の事例などを積極的に学ぶことができる(課題発見力) 乳児保育の課題についてまとめ、保育士に必要な専門性について考える	
			②	✓	(創造力) 実践でいかすために必要なことを自分なりにまとめ講義ノートにまとめることができる	
			③	✓	(発信力) グループワークでは積極的に発言をし、グループ内の他者の意見も受け入れグループの意見をまとめることができる	
			④	✓	(規律性) 授業をうける際のルールを守り、集団の中での役割を果たせるようになる	
			⑤	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>達成目標①から⑤について実践できるとともに育児教育準備プロセスから発表までの一連の流れにおいて、社会人基礎力を発揮し自己評価・他者評価において全て満足できる評価が得られる。つまり乳児保育がすぐ実践できる能力に達していることが基準となる(総合評価80点以上90点未満)。A以上の能力を有しているもの(総合評価90点以上)をSとする。</p>	<p>達成目標①から⑤について実践できるとともに育児教育準備プロセスから発表までの一連の流れにおいて、社会人基礎力を発揮し自己評価・他者評価においてある程度満足できる評価が得られる。つまり乳児保育について一定の指導・研修後実践できる能力に達していることが基準となる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	乳児保育の基本① 写真から読み取る子ども理解 乳児保育の意義について学ぶ、個々の子どもに応じた援助や受容的・応答的な関わり、子どもの主体性の尊重と自己の育ちについて理解する。	・講義 ・演習 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	乳児保育の意義について学ぶ、個々の子どもに応じた援助や受容的・応答的な関わり、子どもの主体性の尊重と自己の育ちについて理解できる。	(復習) 乳児保育の意義についてノート及びテキストを復習し、まとめる。	120	主体性 創造力 規律性
2	乳児保育の基本② 動画から読み取る子ども理解 0～3歳までの発育、発達と保育者の援助について学ぶ。	・演習 ・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	0～3歳までの発育、発達と保育者の援助について理解し、概要を説明することができる。	(予習) テキスト該当ページを読み、発育、発達について理解できない点、疑問点等をまとめておく。 (復習) 0～3歳までの発育、発達と保育者の援助について、ノート及びテキストを復習し、まとめる。	120	主体性 課題発見力 規律性
3	乳児の生活と遊び① 廃材を使った手づくりおもちゃの魅力について考える	・演習 ・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	廃材をつかった手づくりおもちゃについて理解し、概要を説明することができる。	(予習) 廃材をつかった手づくりおもちゃの魅力について疑問点等をまとめておく。 (復習) 廃材をつかった手づくりおもちゃについて、ノート及びテキストを復習し、まとめる。	120	主体性 課題発見力 創造力
4	乳児の生活と遊び② 廃材を使った手づくりおもちゃの配慮点について考える	・演習 ・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	廃材を使った手づくりおもちゃの配慮点について理解し、概要を説明することができる。	(予習) 廃材を使った手づくりおもちゃの配慮点について疑問等をまとめておく。 (復習) 廃材を使った手づくりおもちゃの配慮点について、ノート及びテキストを復習し、まとめる。	120	主体性 課題発見力 発信力
5	乳児の生活と遊び③ 廃材を使った手づくりおもちゃの作成	・演習 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	廃材を使った手づくりおもちゃを作成することができる。	(予習) 廃材を使った手づくりおもちゃ作成に必要な材料を用意しておく。 (復習) 廃材を使った手づくりおもちゃの発表方法を考えておく。	120	主体性 課題発見力 発信力
6	乳児の生活と遊び④ 廃材を使った手づくりおもちゃのグループ発表	・発表 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	作成した手づくりおもちゃについて理解し、小グループの中で概要や子どもの興味や発達への影響について説明することができる。	(予習) 発表の内容をまとめておく。 (復習) 発表を経験して、改善点をまとめ、全体プレゼンの準備をする。	120	主体性 課題発見力 発信力
7	乳児の生活と遊び④ 廃材を使った手づくりおもちゃの全体発表	・演習 ・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	作成した手づくりおもちゃについて理解し、全体の中で概要や子どもの興味や発達への影響について説明することができる。	(予習) プレゼンの準備をする。 (復習) 他の学生の作品の中で興味あるものを実際に作成してみる。	120	主体性 課題発見力 発信力
8	乳児保育の配慮の実際① 乳児保育における健康と安全(事故防止、安全対策、子ども虐待、防災対策)、乳児保育を支える連携について学ぶ。	・演習 ・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	乳児保育における健康と安全(事故防止、安全対策、子ども虐待、防災対策)、乳児保育を支える連携について理解し、概要を説明することができる。	(予習) テキスト該当ページを読み、健康と安全、乳児保育を支える連携について理解できない点、疑問点等をまとめておく。 (復習) 健康と安全、乳児保育を支える連携について、ノート及びテキストを復習し、まとめる。	120	主体性 課題発見力 発信力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	乳児保育の配慮の実際② 0・1・2歳児の保育内容について学ぶ。	・演習 ・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	乳児保育の配慮の実際② 着脱, おんぶ, オムツ替え等の実践	(予習)テキスト該当ページを読み、着脱, おんぶ, オムツ替えの方法について理解できない点、疑問点等をまとめておく。 (復習)着脱, おんぶ, オムツ替えの方法について、ノート及びテキストを復習し、まとめる。	120	主体性 課題発見力 発信力
10	乳児保育の指導計画① 乳児保育(0歳児)における計画と評価について学ぶ。	・演習 ・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	乳児保育における計画と評価について理解し、概要を説明することができる。	(予習)テキスト該当ページを読み、乳児保育における計画と評価について理解できない点、疑問点等をまとめておく。 (復習)乳児保育における計画と評価について、ノート及びテキストを復習し、まとめる。	120	主体性 課題発見力 発信力 規律性
11	乳児保育の指導計画② 乳児保育(1歳児)における計画と評価について学ぶ。	・演習 ・グループ討議	乳児保育(1歳児)における計画と評価について理解し、概要を説明することができる。	(予習)テキスト該当ページを読み、乳児保育における計画と評価について理解できない点、疑問点等をまとめておく。 (復習)乳児保育における計画と評価について、ノート及びテキストを復習し、まとめる。	120	主体性 創造力
12	乳児保育の指導計画③ 乳児保育(2歳児)における計画と評価について学ぶ。	・演習 ・グループ討議	乳児保育(2歳児)における計画と評価について理解し、概要を説明することができる。	(予習)テキスト該当ページを読み、乳児保育における計画と評価について理解できない点、疑問点等をまとめておく。 (復習)乳児保育における計画と評価について、ノート及びテキストを復習し、まとめる。	120	主体性 創造力
13	乳児保育の指導計画③ 指導計画の作成	・演習 ・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	自分なりの乳児保育の内容や方法を考え、一日の保育実習を設定した保育計画を作成することができる。	(予習)グループ発表内容を活かした乳児保育の一日の流れや環境構成を考え、保育計画作成の準備をする。	120	主体性 課題発見力 発信力 規律性
14	乳児保育の指導計画③ 指導計画のグループ発表	・演習 ・グループ討議 ・個人発表	グループごとの個人発表における他者からの助言や意見を謙虚に受けとめ、反映させた一日の保育計画案を提出することができる。	(予習)乳児を取り巻く現代の問題についてひとつ取り上げ、グループ発表できるようにまとめる。 (復習)討議した内容をもとに保育計画を修正する。	120	主体性 課題発見力 発信力 規律性
15	これまでの授業内容を振り返り、今後の課題を発見する。	・演習 ・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	これまでに学修した乳児保育の基本や乳児発達過程と援助の実際について概ね説明することができる。	(予習)これまでの学修内容を見直し、理解できていない点について確認し、質問事項をまとめる。	120	主体性 課題発見力 発信力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力